



高瀬会だより

第17号



◇新年の挨拶◇

皆様と共に新しい年を迎えることができ、決意も新たにスタートしたいと存じ上げます。日頃より、社会福祉法人高瀬会の運営に対し、ご支援を賜り心より御礼申し上げます。当法人も皆様方のお陰をもちまして、無事に新春を迎えることができました。

昨年は、当法人にとって大きな出来事があり、まさに『変』革の年であったといえます。まず一つは、前理事長の急逝です。突然の事に、新たな事業展開を始めたばかりの法人運営に戸惑いを感じることもありましたが、志半ばで逝った前理事長の遺志を継ぐという大きな目標を胸に、職員一同が一丸となって力を合わせ、事業に取り組むことができましたように思います。

そして、もう一つは、その前理事長が力を注いできました「地域密着型バーデンライフ・ケアセンター湯ごりの郷」を湯川地区に開設することができたことです。よって、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続するために、一体化かつ柔軟に提供できる多様なサービス拠点を日常生活圏域に作り、生活全体を支えるしくみを作り上げることができました。

また、今春は、介護報酬が改定される年であり社会問題化されております介護職員の確保、待遇等、職員の仕事へのやりがいに応えられる環境づくりに法人として努力を続けていく所存でございます。

まだまだ試行錯誤が続くかと存じますが、どうぞ皆様のご高配を賜り、そして、尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに本年がより良き年でありますようお願い申し上げます。



社会福祉法人高瀬会
理事長 切土 桂

◇ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞◇

平成20年度ふるさと大賞（総務大臣賞）表彰の実施

平成20年10月30日、平成20年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）の表彰を受けることができました。財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）では、地域の振興や活性化に貢献している優良事業者の表彰を行っております。

当法人は、昭和58年に特別養護老人ホームを開設以来、福祉サービスの提供と施設整備に取り組んできました。選考では、45%の高齢化率を超える古座川町で老人福祉を支える総合的施設としての貢献と事業所としての就業面での貢献等が評価を受けました。表彰式には武田町長にもご出席いただきました。受賞できたことをとても光栄に思っております。



◇和歌山県人権尊重の社会づくり協定◇

わかやま人権パートナーシップ推進事業

平成20年10月8日、当法人は和歌山県と「和歌山県人権尊重の社会づくり協定」を締結しました。東牟婁振興局で開かれた締結式には、切土 桂理事長が出席しています。

この事業は、人権尊重に関する活動を積極的に実施している、又は、これから実施しようとする企業・団体等と県が協定を締結し、県のホームページや情報誌などで広く活動内容を紹介するとともに、人権に関する必要な情報提供を行い、支援をしていくものです。取組内容としましては、以下のとおりです。

社会福祉法人 高瀬会

1. 従業員等の人権意識高揚への活動

全職員を対象とした研修会を実施し、人権尊重の啓発に努める。

2. その他人権尊重のための積極的な活動

職場内に人権に関するポスター等の掲示を行い、職員への人権啓発を実施する。

◇ケアマネジャーに合格しました◇

平成20年10月19日に実施されました第11回和歌山県介護支援専門員実務研修受講試験に4名が合格しました。今年は18.7%の合格率と難関を見事突破しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割は、要介護者等からの相談に応じ、その希望や心身の状況に応じて適切な介護等のサービスが利用できるように、関係機関との連絡調整など介護保険制度において中心的役割を担います。1月より実務研修を受講し、4月にはケアマネジャーとして活躍できることとなります。



「今、実務講習を必死にがんばっています」



「プロセスをご利用者様と一緒に歩んでいきたいです」

あじさい苑 勝山 里美



「ご利用者に寄り添い、
信頼されるケアマネジャーになります」
湯ごりの郷 広田 繁

あじさい苑 荒木 良知



「専門職として良質の介護、
サービスが提供できるように努力します」
あじさい苑 池田 敬子

◇新年祝賀会◇

元旦、今年一年良い年になることを祈願して、新年祝賀会を開催しました。昨年は湯ごりの郷を開設したこともあり、今年は3会場での祝賀会となりました。

初めに、理事長の年頭の挨拶があり、一年の門出を祝い、参加者の皆さんで乾杯をしました。今年の干支であります丑年生まれのご利用者様・職員の紹介を行い、年男・年女を代表して、ご利用者様から一年の初めの挨拶と今年の抱負のお言葉をいただき、厳かに祝賀会が始まりました。おせち料理を見て食べてお正月を実感されている方、お屠蘇を楽しんで頬をちょっぴり赤く染められる方、時間とともに、場も和み始めました。そして、職員によるかくし芸を披露したり、のど自慢大会では、思い出の曲をリクエストし、感涙に咽ぶ方や十八番の歌を力強く歌われる方など、今年もにぎやかな祝賀会となりました。

皆さんに抱負を聞くと、「今年も一年、自分らしく元気で過ごしたい」と願われる方が多く、そういうご利用者様の思いにこれからも応えていきたいと思っております。



◇もちつき◇

年も押し迫った12月27日、天気は晴天ながらも寒波到来！の寒さ厳しい中、来年を迎えるための準備が始まりました。まずは、皆さんで餅つきをしました。寒さが厳しいため、今年は屋内でのもちつきでした。

仮装姿でのもちつきは、ご利用者様に喜んで頂くことができ、好評でした。老若男女???職員はふるって参加します。希望されるご利用者様にも杵をもってついてもらいました。餅を丸める作業は、ご利用者様が率先してやってくれました。見事な鏡餅の完成に喜んで頂くと、お正月の歌が始まり、雰囲気はもう正月でした。



◇あじさい苑医師就任◇

着任のご挨拶

皆様、はじめまして、小野恵です。

私は、那智勝浦町の天満で産声をあげ、育ちました地元産です。この度不思議なご縁で高瀬会の一員としてお世話になることになりました。よろしく願いいたします。



◇ささゆり交流会◇

古座川町高齢者生活福祉センターささゆり（デイサービス）で、七川陶楽倶楽部との交流会が行われました。

七川陶楽倶楽部とは廃校になった七川小学校の教室を拠点に陶芸好きな人たちが自由に創作活動を行っているグループです。元々、七川診療所の平松医師がうつ傾向お年寄りが多い事から、地元のお年寄りに陶芸を通し、うつ予防をしたいとの思いでスタートした倶楽部です。

今回は素焼きをした皿と箸置きに絵を描くことになり、11名の方が挑戦されました。「絵なんか、よう描かんよ～」とか「どうしたらええかわからん」などと言いながら、筆を入れていきました。時間の経過とともに、きれいな花の絵や思わぬ芸術作品に仕上がる人、陶芸倶楽部の方も目を見張るような作品が出来上がりました。



◇もみの樹トピックス◇

ご家族様と食事会

12月7日食事会を行いました。開設以来、12月に毎年恒例となっています。長い間一人暮らしをされてきた入居者様からは「こんなに大家族の雰囲気できるとは夢のよう・・・」との声もあり、ご家族様といっしょに食事をつくり普段とはまたちがう雰囲気のなかで笑い声が一段と大きく響きわたりました。

年賀状をつくりました

それぞれのお客様は、自宅で生活されているとき年賀状や暑中見舞いを送っています。もみの樹での生活でも当然継続してもらいたい。ご家族様や知人に季節のたよりはかせません。「誰に送ろう?」「このひとにはいつも送ってきましたから・・・」と楽しみに筆をはしらせました。ご返事をお待ちしております・・・



クリスマスリースを出展しました

今年の古座川町作品展示会にクリスマスリースを出展しました。飾りつけはとても細やかな作業になり苦戦しましたが、見事なリースが完成しました。展示会へみんなでワイワイと見学に行き、帰りの車のなかでは、「自分たちの作品が一番よかったね!!」といった声もありました。出展後は、各自お部屋の入り口に飾ります。



◇ちぎり絵作品作り◇

ちぎり絵を地域で教えられていたというご利用者様の指導のもとで、ちぎり絵づくりを始めました。

和紙を手でちぎる味わい深さを作品にするには、高度な技術が必要なようです。

それに、手先のリハビリにもなります。

それぞれ味のある作品が出来上がり、作品展示会にも出品しました。



◇自衛消防訓練◇

火災発生時に消防隊が現場に到着するまでの間、効果的な消防活動ができるよう熟練しておくことを目的としています。通報訓練・消火訓練・避難訓練・総合訓練に分けられ、特定防火対象物にあげられる当施設では、消火訓練及び避難訓練を2回以上、通報訓練を1回以上実施するよう消防法で定められています。



バーデンライフ・ケアセンター

湯ごりの郷

－各事業所からの報告－



施設長

『ごあいさつ』

日頃より皆様方には多大なるご支援を賜り、衷心より御礼申し上げます。

私の父であります切土清之前理事長の念願でありました高瀬会地域密着型バーデンライフ・ケアセンター「湯ごりの郷」が昨年4月にオープンし、6月より施設長として頑張っておりまして、なんとか無事に2009年を迎えることができました。

施設名にもあります「地域密着型サービス」とは、平成18年度の介護保険法改正で新たなサービス体系として創設されました。お年寄りの方が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅や地域で生活できるよう、身近な市町村で提供されるサービスであります。那智勝浦町やその近隣の方々にとって「湯ごりの郷」は、地域にとけこんだサービスを目指しております。

これからもご利用者様には、健康に笑顔で過ごして頂けますよう、私をはじめ職員一同、より一層の研鑽を重ね、良質なサービスの提供に取り組んでまいり所存でございます。どうぞ皆様方には、従来にもまして深いご理解とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



■ふれあいサロン「ゆかし庵」

◎介護予防通所介護

要支援状態にある高齢者に対し、機能訓練やアクティビティ等、利用者様個々の能力に応じたプログラムを提供し、活動的に過ごしてもらうことで、要介護状態への悪化を予防します。

◎閉じこもり予防事業（那智勝浦町介護予防事業）

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、閉じこもりの原因となる身体的・心理的・社会的環境要因をふまえ、通所による支援とともに、積極的に社会交流するようになるためのきっかけ作りの場とします。

◎生活支援事業（那智勝浦町任意事業）

要支援状態で、通所介護利用が介護予防計画書において要支援1で週1回、要支援2で週2回の半分にも満たない利用者様に対し介護予防サービスの適正化及び利用者様の負担軽減を図ります。

■認知症対応型通所介護

認知症対応型通所介護は地域密着型サービスに位置づけられていることから、地域住民との交流や地域活動への参加を図り、住み慣れた地域や環境での生活を継続することができるよう支援させていただきます。また利用定員が1日12名と少人数であるため、利用者一人一人の人格を尊重し、サービス提供が画一的にならないよう、利用者個々に合ったサービスを提供し、それぞれが役割を持って充実した日常生活を営むことができるよう支援しています。

デイサービスでは日ごろから、おやつ作りや手芸などいろいろな趣味活動を行っています。この秋には小規模多機能ハウスのみなさんと一緒に町展への出品作品作りに一生懸命でした。悪戦苦闘（笑）しながらも色々なアイデアを出してくれたり「出品に間に合うの？」と心配してくれたり（笑）・・・みなさんご自分のペースで参加してくれました。





■小規模多機能ハウス

小規模多機能ハウス「湯ごりの郷」では、いつも通っているデイサービスに、必要なときそのまま宿泊できて、休んだときにはスタッフが様子を見に来てくれる、そんな安心感があります。「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせ、いずれも顔なじみの同じスタッフが対応し、24時間365日、切れ目のないサービスを提供することにより、自宅での生活の継続を支援しています。

11月初旬、秋たけなわというのにまだまだ暖かい日が続いていました。この日はデイサービスの皆さんと一緒にあらふね海岸へピクニックにでかけました。「海に来るのはひさしぶりやよ!」と、波打ち際で貝殻を集めたり芝生を散歩したり・・・海を眺めるより四葉のクローバーを必死で探し回ったり(笑)と、秋のひと時を、みなさんおのおの自分の楽しみ方で過ごしておられました。帰り道には最近一躍有名になった日本一のぶつぶつ川に寄り道しました。





■ ケアハウス「湯ごりの郷」

ケアハウス「湯ごりの郷」では、利用される方の性格、個性、生活暦、日常生活動作に基づき、スタッフとの安定した関係の中で個々のタイプに応じたケアを行い、その人らしい生活＝可能なかぎりの自立、要介護状態の維持を図り《生活》に根ざした介護を行っていきけるよう努めています。

ケアハウスでのさまざまな取り組みのなかでも、自分の得意な事や、好きな趣味などをされている時は、みなさんが生き生きとされているように思います。やはり一家を背負ってきた主婦のみなさん（笑）包丁さばき等は若いスタッフよりよっぽどお上手でした。



■ グループホーム

グループホーム「湯ごりの郷」では、全室個室、1ユニット、9名様の2ユニット体制で、共同生活住居において、それまでのご利用者様の生活の延長で家庭的な環境作りの中、自立性を尊重し、日常生活を支援し、安心して暮らせる『第2の家』を目指して、明るく楽しい雰囲気でも過ごしています。

4月にオープンし、手探り状態の中でしたが、色んな事に挑戦してみました。その中のひとつで、テストに小さな田んぼを作り、稲植えをしました。利用者様は慣れた手つきで手早く、「かわいらしい田んぼじゃ・・・（笑）」と、笑いながら植え方を教えてくれました。毎朝、散歩しながら成長を楽しみにされ、本当に収穫できるのか？心配もしていました。

稲に実が入ってくると、「どれだけの米になるやらねえ」と楽しみもふくらんできました。稲刈りをした後は雨が続き、また心配をして・・・でもきれいな米になりました。

「来年はもう少し広い田んぼを作って挑戦したいね」と。

■訪問介護

ご利用者の様々な生活環境、生活障害をふまえ、その意向に基づき、自立した生活が送れるよう、ホームヘルパーが自宅を訪問し支援しています。介護保険ご利用の場合は、介護支援専門員（ケアマネージャー）が作成するケアプランに基づいて、食事介助、排泄介助、入浴介助等の「身体介護」と掃除、洗濯等の「生活援助」の二つのサービスを行っています。

■南紀ケアプランセンター 那智勝浦

ご利用者の自立した日常生活が維持・継続できるよう介護支援専門員（ケアマネージャー）が、介護保険・医療サービス、福祉サービスに関する相談等、また、要介護認定の申請代行を行っています。常にご利用者の立場に立って公正中立に、また、関係機関・事業者等との連携に注力し、サービスの提供を行っています。

■訪問看護

主治医の指示のもと看護師等がご家庭に訪問し、ご利用者・ご家族の支援を行っています。心身機能及び生活機能の維持向上を目指し、ご利用者が住み慣れた地域や、ご家庭で安心して療養生活を送れるよう支援しています。



■小規模多機能ハウス「湯ごりの郷」は、太地町の方でもご利用できるようになりました。

平成20年4月1日開設し、当初、那智勝浦町の方のみのご利用でしたが、地域の皆様のご要望にお応えして、平成20年11月1日より、太地町の方にもご利用できるようになりました。

小規模多機能サービスとは？

小規模多機能は、平成18年4月、介護保険法改正により制度化され誕生しました。急速に高齢化が進む日本の今後の在り方として、「施設」から「在宅」へ転換する方針を打ち出し、新しく創設された24時間356日の在宅介護サービスです。介護が必要になっても、住み慣れた家・地域で安心して生活できるように、必要に応じて「通い」「泊まり」「訪問」を組み合わせご利用できます。介護が必要になっても、安心して自分の家で生活できる「理想的なケア」の実現を目指した小規模多機能サービスが、今、最も注目されています。現在の「湯ごりの郷」での登録者数は15名です。

- ①「通い」「訪問」「泊まり」どのサービスを利用しても、いつも顔なじみのスタッフがケアを行います。
- ②少人数登録制のため、家庭的な雰囲気の中で、他に利用者・職員と楽しく過ごすことができます。
- ③月額定額制のため、介護保険利用額からはみ出す心配がありません。（他のサービス利用の場合を除く）
- ④24時間年中無休なので、いざという時にも対応可能。安心して在宅生活が送れます。

※小規模多機能サービスをご利用希望の方は、まずはお問い合わせください。

◇古座川秋祭り◇

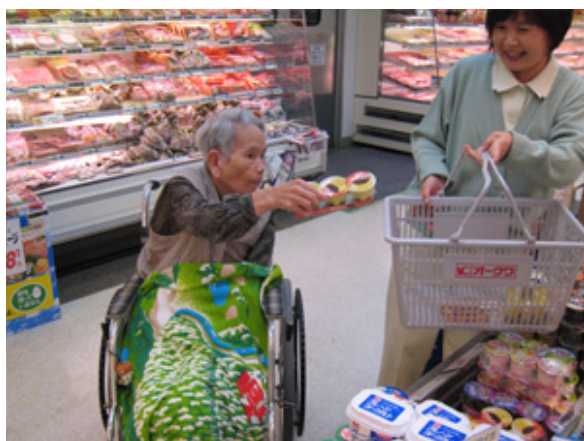
毎年恒例の秋祭りに今年も出かけました。地域の特産物の紹介や販売、踊りに歌等の催し物や作品展示等、たくさんメニューが楽しめます。そして、何よりも地域の方々と久しぶりの出会いを楽しめます。今年もあちこちで「元気にしとったかい?」「まあ、おぼえとるかい?」と会話が始まりました。





◇買い物◇

日常生活では、買物は日常的なことであり、家事の一端です。また、娯楽や趣味として一種のレジャー感覚の役割もあります。自分で選んだり、出かける楽しみを持つことは大切なことです。地域のスーパーマーケットに出かけて、必要な物や好きな物を買いに出かけました。「いつも買ってるのはこれ?」「あれはどこにあった?」やっぱりいつもの品がいいようです。



◇大島中学校交流会◇

毎年、串本町や古座川町の小中学校の皆さんと交流を続けており、ご利用者はそれをとても楽しみにされています。最近、地域の学校では生徒数も少なくなり、少人数の交流会ですが、とても温かみを感じます。大島中学校の皆さんは、自分たちで交流会のメニューを考え、実践して頂きました。ご利用者様も素敵な表情で、それに応えられておりました。



◇風揚げ！！◇

1月10日風揚げを行いました。この日は風が強く、凧はグルグルと回ってなかなか安定しませんでした。すぐに落ちる凧をスタッフが走り回ってやっと撮れた瞬間の写真ばかりですが、写真で見るとなかなか優雅に上がっているようにみえますね・・・



◇豆知識「節分」◇

「節分」とは、季節の移り変わる時の意味で、立春、立夏、立秋、立冬の前日のことをさしていました。立春が、1年の初めと考えられることから、「節分」といえば、春の「節分」を指すようになったと言われています。

季節の変わり目には、邪気が入りやすいと考えられており、その邪気を払うために行うのが豆まきです。

「豆まき」は、年男（その年の干支を持つ生まれの人）、または、一家の主人が煎った大豆をまき、家族は自分の年の数だけ豆を食べると、その年は病気になるらず、長生きするとされています。



◇丑年職員の抱負◇

丑年の職員が勢ぞろいしました。今年は17名の職員の抱負を紹介させていただきます。「湯ごりの郷」の職員も増え職員一丸となって力を合わせ2009年をスタートします。



船井 好江
古座川園
高瀬の橋を初めて渡って
から早8年、古座川園で
若い職員の方に教わりな
がら、おそろおそろ始め
た仕事でしたが、慣れる
につれてこの仕事をさせ
て頂いて良かったと思う
ようになりました。チー
ム古座川園の皆さんは、
とても楽しくて、お客様
にはとてもやさしくて、
私ももうしばらくこの環
境の中において頂きたい
と思います。



玉井政治
ささゆり
丑年の年男で、めでたく
還暦を迎えます。
ささゆりで、宿直を担当
させて頂く様になり3回
目の新年を迎える事がで
きました。地域の方々と
のふれあいを肌で感じな
がらこれからも毎日が楽
しく健康でいられるよう
に！！本年もよろしくお
願い致します。



中井 喜久美
ささゆり
高瀬会（ささゆり）にお
世話になり1年4ヶ月が経
ちまして2年目の新年を
迎えることが出来まし
た。私自身も今年は還暦
という節目を迎え健康に
留意しながら、お客様が
毎日楽しく過ごされます
様頑張りたいと思いま
す。本年もよろしくお願
いします。



堰本 美智代
小規模多機能ハウス
高瀬会にお世話になり
八ヶ月が過ぎました。利
用者様から愛され、喜ん
でいただけるよう介護技
術の向上に努力していき
たいと思います。未熟で
みなさんにご迷惑をおか
けていますが、体力に
は自信があります！？
今年もご指導の程よろし
くお願い致します。



大谷 康夫
デイサービスセンター湯ごりの郷
高瀬会にお世話になり2
回目の新年を迎えまし
た。昨年は「湯ごりの
郷」がオープンし、バタ
バタと過ぎていった一年
でしたが、今年はより一
層サービスの質の向上を
図り、地域に根ざした施
設となるよう努めてまい
りたいと思います。本年
もどうぞよろしくお願
い致します。



前 まさ代
グループホームもみの樹
あけましておめでとうご
ざいます。
今年も高瀬会一員として
もみの樹でお正月を迎え
る事ができました。あじ
さい苑、古座川園と職場
の人たちに助けて頂き、
支えられ今までやってく
ることが出来たのだと思
います。
今年も笑顔を忘れずお客
様や職場の皆様と楽しい
日々を送りがんばってい
きたいと思います。



大山 和洋
あじさい苑
あけましておめでとうご
ざいます。高瀬会に入職
して早や3年が過ぎまし
た。利用者様の健康管理
に日々努めていますが、
老化に伴う心身の機能低
下に加え、合併症や二次
障害など引き起こしやす
く、老人看護の難しさを
毎日感じています。今後
も利用者様が、施設生活
を楽しく過ごしていける
よう、スキルアップして
いきたいと思います。



池本 康明
あじさい苑
高瀬会にお世話になり、
初めての新年を迎える事
になりました。日々心身
共に健康で、初心を忘れ
ず、高瀬会をご利用の
方々がいつまでも笑顔で
過ごして頂けるよう、精
一杯頑張っていきたいと
思います。これからもご
指導の程、よろしくお願
い致します。



石垣 悟
あじさい苑通所リハビリ
高瀬会デイケアにお世話
になり、初めての正月を
迎えることが出来まし
た。皆様にご挨拶できる
機会を与えて頂き有難う
ございます。デイケアス
タッフ最年長ですが皆様
の足を引っ張らないよう、
初心を忘れずに日々
努力してまいります。利
用者様には「安心安全
で、心が癒される場所を

津守 真味
あじさい苑通所リハビリ
今年も皆様のおかげで無
事新しい年を迎える事が
出来ました。月日が過ぎ
ると早いもので、入社し
てから14年目に突入しま
す。この新しい年がより
佳き年になりますように
心から祈念し、私の年頭の
挨拶とさせていただきます。

岡田 紘宣
古座川園
明けましておめでとうご
ざいます。20歳で入社し
て今年で24歳になりま
す。月日が経つのは早い
ですね。1年間を思い出
して振り返ってみると、
楽しくて、笑いがたくさ
んあった1年でした。今
年も去年と同じく全力で
がんばり、去年の自分よ
り成長したいです。本年
度も宜しくお願いま

浅利 祥子
高瀬会デイサービスセン
ター
高瀬会でお世話になりは
じめ4ヶ月が過ぎ、初め
ての新年を迎える事が出
来ました。まだまだ不慣
れな私にも、優しく接し
てくださる職員さんやお
客様には日々感謝してい
ます。このご恩を忘れ
ず、これからも頑張りたい
と思います。本年もど
うぞ宜しくお願いしま

作り」を目指して頑張っ
てまいります。本年も皆
様のご指導宜しく願い
します。



岩橋 恒
湯ごりケアハウス
去年の11月まで新宮の
デイサービスで勤めてい
ましたが、12月から高
瀬会にお世話になり初め
て迎えるお正月です。利
用者様や先輩方に迷惑を
かける日々ですが、一日
でも早く仕事に慣れ、利
用者様に気持ちよく楽し
い日々を過ごして頂ける
ように、精一杯頑張りたい
と思いますので、よろ
しくお願い致します。

す。



山本 かな
湯ごりケアハウス
湯ごりの郷に入職し初め
て新年を迎える事ができ
ました。まだまだ未熟な
所が多く、助けてもらっ
てばかりですが、一日一
日を大切に過ごし、笑顔
も絶やさず、利用者様
にも“毎日楽しい”と思
って頂けるよう頑張りたい
と思います。本年もよろ
しくお願い致します。

す。



仲地 江吏子
高瀬会第2訪問介護ス
テーション
訪問ヘルパーとして働き
始めて？年が過ぎまし
た。先輩方に色々教えて
頂き、利用者様とふれ
あっていく中で、多くの
事を学ばせて頂いている
事を深く感謝していま
す。これからも、利用者
様に安心して笑顔の多い
毎日を過ごせて頂ける
ように、初心を忘れず頑張
りたいと思います。

宮本 加代
高瀬会第2訪問介護ス
テーション
在宅訪問ヘルパーの仕事
に携わって、年を重ねる
内に何百人かの人生の大
先輩である利用者様に出
会いました。私はお世話
をさせて頂きながら、人
として育てて頂いたよう
に思い、出会えた方には
感謝しております。今年
もまた、日々学びなが
ら、利用者様のその人ら
しい人生を在宅で送れる
よう支援させて頂きたい
と思います。皆様の健康
をお祈りし、本年もま
た、よろしくお願い致し
ます。



畑野 智恵子
小規模多機能ハウス
モォ〜24歳！？今年も
高瀬会で闘牛の様に暴れ
まくるぞ！？あまりに暴
走し過ぎてたら周りの闘
牛士さん達止めてくださ
いね（笑）今年も利用者
様と一緒に大暴走し、毎
日ウッシッシィと笑って
過ごせます様に！！本年
もどうぞよろしくお願い
致します。

楽しかった思い出



キレイなイルミネーション～（湯ごりの郷）



コスモス満開ドライブ（グリーンヴィレッジ）



ご家族と食事会（もみの樹）



皆さんどうぞ！～（湯ごりの郷の足湯です）



古座川の秋祭り（あじさい苑）



古座川秋祭り（古座川園）

◇編集後記◇

2009年がいよいよスタートしましたね。皆さんそれぞれ抱負を抱いて過ごされていることかと思います。今年よりこのコーナーを担当させていただくことになりました。さて、昨年4月には、湯川に「湯ごりの郷」がオープンし初めてのお正月を迎えることができました。新しい職員も増え約200名ほどの大所帯となりますが、職員ひとりひとり日々精進し、新体制で高瀬会を築き上げていきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。（嶋本）

